

イシガキタカシ  
with Type-G



**B**room  
on the  
**F**rontline





ほう：  
これは：  
なかなか立派だ



◆◆◆  
これなら  
一夏君だって  
喜ぶはずさ

そ…  
そうですか…？  
ああ



制服の上から見るより  
遥かに迫力だね



ただねえ…

『女性としての魅力』  
という点では  
少し不安が残るね

え？



やはり  
一夏も大きいほうが  
嬉しいだろうしな…

よかった…

普段は多少  
わずらわしくも  
感じていたが…



あの年頃の男の子は  
往々にして年上の色香に  
弱いんだ

初恋が先輩だったり  
教師だったりというのは  
よくある話なんだよ

人種的な  
違いからくる  
外見の差も然りだ



でも  
大丈夫だよ



IS学園には  
留学生も多い

彼の周囲には  
色香と包容力を  
兼ね備えた女性が  
多いんじゃないか？

楯無

う…  
た…確かに…

ずん



箒ちゃんの  
素質は  
素晴らしいんだから

ひゃう…っ!?

な…!?!  
何を…っ

怖がらないで

僕のレッスンについてくれれば  
ライバルたちに負けないだけの  
魅力を引き出してあげるよ



こう見えても  
僕はそれなりに  
経験豊富だからね

もちろん  
箒ちゃんが嫌なら  
無理強いはいしないけど…

……

そうだ…  
道場の兄弟子として  
せっかく相談にのって  
くれたんだし…



それに…  
これまで自分なりに  
アピールしても  
空回りばかりだったんだ…

一夏と一線を  
越えるには  
今のままの私じゃ

いいのかい?





な…何だ  
この感じは…?



じんじんして…  
熱い……

乳房の内から  
何かが広がって  
よくな……っ



こうやって  
女らしさを  
引き出してるんだよ

剣の道と同じで  
まず肉体を鍛えることにより  
その影響が精神にも  
及ぶというわけさ

その証拠に――







ほら！

あやむ

じゅう  
じゅう

ぐわっ



かわいらしい声を  
上げられるように  
なってきたね

ほ…本当に…  
私の乳首なのか…？

こんなに膨らんで…  
こんなに…  
イヤらしくなって…



ふふ…  
自分の体の変化が  
恥ずかしいのかい？



その表情…  
きつと一夏くんも  
そそられるよ

やだっ…うそだ…  
音たててる…!!

いやらしい  
音があ…っ



もっともっと  
気持ちよくなつて  
エッチな顔を  
見せてごらん

ライバルたちに  
負けないようにね



いよいよ  
『女』になる  
時間だよ

さて…

!!



ま…待って  
ください…!!  
そこまでは…っ

うん?

いいのかい?  
道場の片隅で  
想いを馳せるだけの  
日々に戻ってしまつて

そ…それは…  
…でも…



安心して

これはあくまでも  
レッスンだ

僕に心まで  
捧げるわけじゃない



帚ちゃんか  
頑張ってるのは  
一夏くんに振り向いて  
欲しいからだよね?

言うなれば全部  
一夏くんのため  
なんだよ

一夏の…  
ため…?





お…

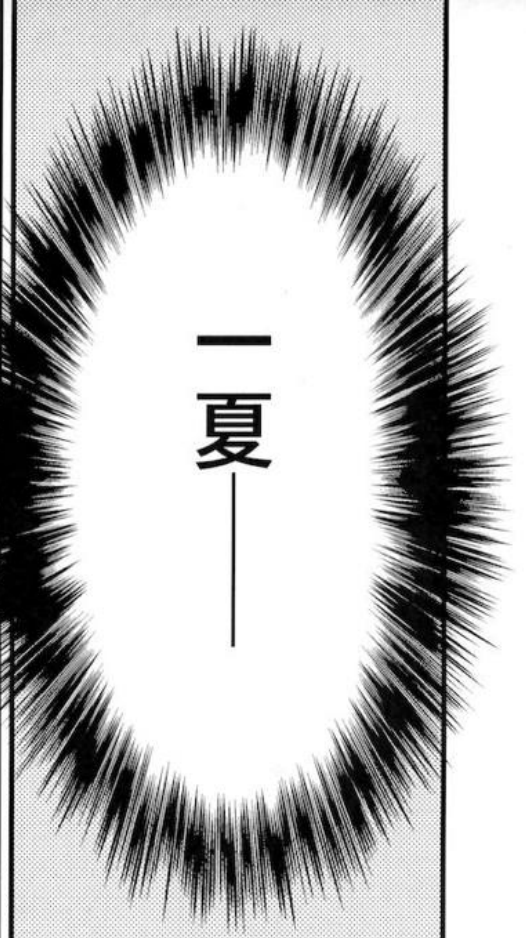
お願いだ……

一夏の手で私…  
篠ノ之箒を……

女に……  
してほしい……♡

初めて  
処女を奪って……  
一夏のものに  
してくれえ……♡

一ノ口……



一夏





く…ん…ッ

ん…ん…ッ  
ふ…っ…ッ

は…ッ！

…ッ

♡♡♡  
ツツツ！！

ハッハッ



ほら  
わかるかな？

膣内なにかに  
入ってるのが

な…なった…！  
私…  
女になっただ…

押し広げられて…  
女に…っ

は…はい…っ  
熱い…です…！



フフ…もつと  
熱くなるからね

ひ…  
引き出され…え♡



くう...声.....

抑えきれな...っ

いいよ  
声抑えないで

んっ  
キモチイイなら  
素直に告げたほうが  
一夏君だって喜ぶさ



.....  
イイ...っ

気持ちいい...

何が?

ちやんと  
答えて

お...ちん...ん

んっ  
どこが  
気持ちいいのかい?

おま...っお♡

はっ

はっ





その…  
雑誌で……

へえ…意外だ

そういう言葉も  
知ってるんだね

そっか…  
でも知識だけじゃ  
不十分だよな



これから  
僕が生の<sup>なま</sup>経験を  
刻みつけてあげるよ!!



それは一夏のだから…  
き…キスは  
だめ…です

やあ……っ

!

それじゃあ  
こういうのは  
どうだい？

まったく…  
いじらしいな

ふふ…  
体はこんなに  
喜んでるのに…

箒ちゃんは  
本当に一夏くんのが  
大好きなんだねえ…

ウ  
ウ  
ウ  
ぬっ

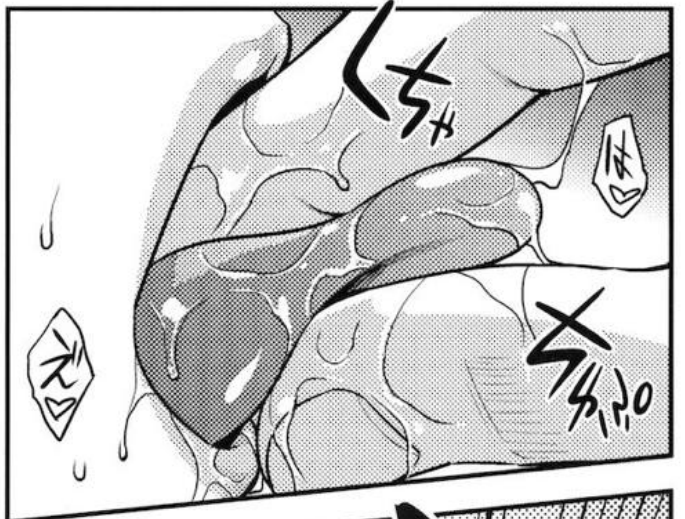
アアア

!?



〜…□…  
も

気持ちよく  
なれるんだな…



感じまき…

自分の体じゃ  
ない…みたいだ…っ

もっ…  
全身…っ

な…なんだ  
この感じ…っ

ち…違…っ  
勝手に…動いて…っ

嬉しそうに  
腰振っちゃって

そんなに  
チンポ気持ちいい  
のかい？

なんだこれえ…  
す…すごい…♡

おかしくなる…っ  
おかしくなっちゃっ…っ♡

いいんだよ！  
僕は今だけ  
君の一夏くんなんだ！

何もかも忘れて  
叫んだって  
いいんだ！！



いいんだ一夏...っ  
そこ...そこもっ...っ♡

もっとしてくれ  
一夏あ...♡

あはああああ♡  
もっとお...っ♡

♡♡...♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡





腔内で…っ

熱っ

あぐ…  
締め付けてくる…っ

オマンコ締め付けて  
くるうう…っ

精液い…っ♡

体が

一夏の…っ



キモチ…っ♡

—その後も  
レッスンは続いた

神聖な道場で  
なんてことを  
してるんだ私は…

そうそう  
チンカスもしつかりと  
こそぎ落とすんだ

んんん…

んん…

ぬ

んん…♡

ん

ん

ん





いいよ...っ  
咽喉の奥まで  
深く.....

っあ~~~~~♡

でも...  
一夏もこうやって  
喜んでくれるかと  
思うと.....



私も  
ドキドキっ...



へえ…  
新しい水着  
買ったんだ？

はい

臨海学校で  
一夏に  
見てもらうんです

清楚かつ  
大胆でいいねえ

一夏くんも  
褒めてくれると  
思うよ

うん…  
せっかくの  
イベントなんだ



そこ…  
舌をめいっばい  
伸ばすんだ

もっと  
奥まで…

勇気を出して  
一夏に迫るのも  
いいかもしれないな

んお…っ

おおおっ…♡







ほ…本当に  
するんですか…？

その…

お…  
おしっこを…っ

もちろんだよ

もし一夏くんが  
特殊な嗜好をもっていたら  
どうするんだい？

うう…



おしっこ…っ

おしっこ…っ  
見られてるっ…っ♡

おしっこ…っ

おしっこ…っ

タタタ  
タタタ  
タタタ



授業をサボって  
想い人の部屋に  
忍び込むなんて

箒ちゃんのは  
悪い子だねえ

だってえ…♡

一夏に  
好きになってもらうには  
もつと色々覚えないと  
いけませんしい…♡

おは  
おは



勉強熱心  
だねえ…

それ!

ああああ…♡

おし…  
おひりい♡

おは

おは

おは



一夏の残り香に  
包まれながら  
お尻をスposポされて…

頭が蕩ける…っ  
頭が蕩けそつだあ…♡



変態行為の  
背徳感にも  
馴染んできた  
みたいだねえ



獣みたいなの  
ヨガリ声あげて…  
ふふ…  
イキそうなのかい？



は…ハイ!

変態の  
箒はお尻の穴で  
イキそうです…っ

一夏の  
匂いに包まれながら  
ケツ穴かき回されて  
イクウ♡

おひり…  
せーえきで  
ひっぱいにひやれて…

いぐ…うう♡

— 数カ月後

母乳

溢れて  
きちゃってるねえ

はい…  
張っちゃって  
大変なんです

もともと大きかった  
おっぱいも  
さらにだらしくなって  
卑猥だよ

そんな…  
恥ずかしい…

女として  
妊娠と出産くらいは  
体験しておかないとね

ハハ…  
これも  
いい経験さ







いやらしくなった  
私の体で

キモチイイこと  
たくさん  
してやるからな♡

遠慮は  
いらないぞ

だつて  
一夏……



私はおまえが  
大好き  
なんだからな♡

## POSTSCRIPT

---

どもども、イシガキです。

IS良いですね！

久々に素直で真っ直ぐなハーレム物でどハマりしました。  
BDを視聴していると脳内麻薬がドバドバ出てるのがわかります。  
まさに観るドラッグ、略して観るドラ。  
ブヒイという言葉で定着させた功績もあり、歴史に残る快作となりましたね。

さて、今回はNTR風味というものに挑戦してみました。如何でしたでしょうか？  
どうして「風味」かといいますと、描いている間にある疑問が生じたからです。  
NTRモノとは愛するヒロインが寝取られてしまう被虐性が肝要なのであって、  
そもそも一夏が箒に好意を寄せている描写やそれが打ち砕かれて絶望する  
描写も無しにNTRと称してよいのか、と。

こんなNTRじゃねーし！ただの快樂凌辱モノですし！  
と憤慨なさる方もいらっしゃるかもしれませんが、発展途上ということで  
生暖かくスルーして頂けると助かります。

ここ2年くらいのあいだ関わってきたトータル・イクリップスの  
コミカライズも先日発売された3巻で一区切りということで、  
今後しばらくはまた同人誌に専念しようかと考えてます。  
連載を通して学んだことを活かしつつ、今まで描いたことがないタイプの  
ネタや表現にも挑戦していきたいです。

少しでもより良いエロスを。  
今日が駄目でも、人生いつだって明日から頑張るの精神ですよ！

それではまた次の作品で。  
願わくばこの本が貴方の人生の清涼剤にならんことを。

イシガキタカシ

# IMPRINT

---

誌名: Broom on the Frontline  
発行: Type-G  
著者: イシガキタカシ  
印刷: ㈱プリンティングイン  
初版: 2011/12/31  
第2版: 2012/01/21

WEB: <http://www.ne.jp/asahi/t-i/type-g/>  
Mail: [type\\_g\\_ero@hotmail.com](mailto:type_g_ero@hotmail.com)

18歳未満の購読を禁じます。  
無断転載および複製、WEB上へのアップロードは  
ご遠慮ください。

< Broom on the Frontline >

The fanbook featuring Infinite Stratos.  
Takashi Ishigaki with Type-G,  
all rights reserved.

